

5 社会体育

(1) 令和5年度 社会体育の運営方針

スポーツの充実、一生涯を通じた生涯スポーツを目指し、住民一人ひとりが楽しんで行えるように教室や大会を開催し、目的に応じてスポーツに親しみ、積極的に参加できるような環境整備に努めます。

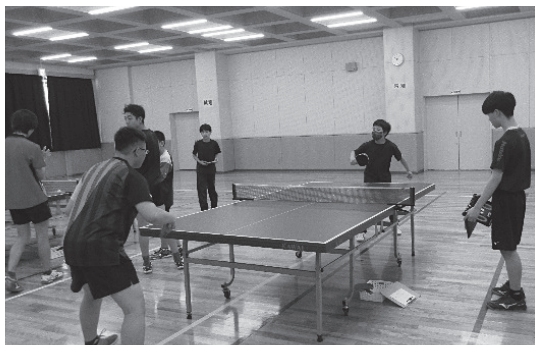
- ① 住民各層のニーズを把握し、スポーツ活動に参加していない人の運動意欲を高めるために、スポーツ教室や、スポーツイベントを企画運営し、年齢を問わずスポーツを楽しめるように努めます。
- ② ニュースポーツや軽スポーツの体験が容易にできる機会をつくり、スポーツ活動を行っていない住民の方々にスポーツを楽しんでいただき、スポーツをクラブや、サークル活動として発展させることで、生涯スポーツの活性化を図ります。
- ③ スポーツ活動の企画運営について、スポーツ協会、スポーツ推進委員会と連携を取るとともに、スポーツ団体、住民がスポーツ活動やスポーツイベントにプレーヤーとして参加するの「する」スポーツから「ささえる」「みる」など各々の関心や適性に応じた様々な形でスポーツに参加できる環境を作ります。
- ④ 新型コロナウイルスの影響により、運動の機会を失った人が増えています。改めて多くの方に社会体育館を利用してもらいながら、基礎体力向上や日頃の運動不足を解消するよう推進していきます。

(2) 令和5年度社会体育の重点目標

- ア．社会体育では、村内の児童・生徒を対象に、スポーツを楽しみ心身を鍛える場を広げ、地域のクラブ活動指導者等と連携して、スポーツ活動と仲間づくりの活性化を図ります。
- イ．地域住民が一堂に会してスポーツを楽しみ、親しめる機会を設けます。
- ウ．地域住民のニーズに添ったスポーツ講習会、教室、大会行事の開催を計画し、より多くの住民が生涯にわたってスポーツを楽しみ、健康で明るい生活ができるよう推進します。
- エ．住民がスポーツに親しめるような情報を発信します。
- オ．社会体育施設の有効な活用を図ると共に、施設の環境整備に努めます。

(3) 令和5年度社会体育の重点活動

- ア．生涯スポーツを推進するためにスポーツ協会、スポーツ推進委員会と連携を取りながら、住民がより参加しやすいイベントを企画・運営します。
- イ．スポーツ人口の底辺拡大のため、スポーツ教室は少年スポーツと軽スポーツを中心行います。
- ウ．スポーツ大会は、スポーツ団体等と連携し、競技力の向上を図るとともに住民の交流の場を作ります。
- エ．クラブ・サークル活動の育成・強化を図るための支援体制を強化します。
- オ．スポーツのイベント（村民スポーツ祭・冬季スポーツ祭・穂屋祭体育大会等）を住民がより楽しめる種目を検討し、参加しやすいイベントにします。
- カ．ファミリースポーツデーは、社会体育館を無料開放し、親子等でふれあえる場を提供します。
- キ．情報提供のため広報、有線告知放送及びホームページを活用します。
- ク．社会体育施設の適正な管理運営をするため、計画的に施設整備を進めます。



卓球大会による住民の交流



年齢に関係なく楽しめるバウンドテニス

(4) 令和5年度大会行事の開催計画

ア. 村民のためのイベント

行 事 名	内 容	会 場	期 日
第32回 村民スポーツ祭	満たんりレー・綱引き大会・ 空を駆ける少女・混合メドレーリレー・ 玉入れ・年齢別リレー	原小学校校庭	7月15日(土)
第76回 穂屋祭体育大会	バレーボール・バスケットボール・ 野球・卓球・柔道・剣道・マラソン	社会体育館 弓振農村広場 深山農村公園 原中学校体育館	8月20日(日) 8月26日(土)
第22回 村民冬季スポーツ祭	スケート競技・ 綱引き大会・人間距離競争・ カーリング・氷上リレー	原小学校 校庭リンク	1月20日(土)

イ. 各種大会行事

大 会 ・ 行 事 名	期 日	会 場
第61回原村バレーボール大会	6月16日(金)	社会体育館体育室
陸上記録会	6月17日(土)	原中学校庭
原村ソフトバレーボール大会	6月24日(土)	社会体育館体育室
第44回原村卓球大会	6月25日(日)	社会体育館卓球室
第58回原村野球選手権大会	8月15日(月)	弓振農村広場・深山農村公園
第53回村内めぐり駅伝大会	10月9日(月)	原村村内
第62回原村バレーボール大会	10月20日(金)	社会体育館体育室
第65回原村ソフトバレーボール大会	11月18日(土)	社会体育館体育室
第44回原村元旦マラソン	1月1日(元旦)	村内
第44回原村バスケットボール大会	3月10日(日)	社会体育館体育室・中学校体育館

ウ. 対外行事

大 会 ・ 行 事 名	期 日	会 場
長野県市町村対抗駅伝競走大会 〃 小学生駅伝競走大会	4月29日(日)	松本平広域公園陸上競技場 〃
諏訪地方スポーツ推進委員独自イベント ヘルスバレーボール大会	6月25日(日)	
諏訪地方陸上競技選手権大会	9月10日(日)	茅野市運動公園陸上競技場
第51回南諏親善スケート大会	1月8日(月)	茅野市運動公園(原村)
第73回諏訪地方スケート大会	2月11日(日)	茅野市運動公園(原村)

エ. 健康づくり、体力づくり運動推進行事

行 事 名	内 容	会 場	期 日
体力テスト	健康チェック、体力テスト	社会体育館	9月20日(水)
ファミリースポーツデー	村民へ無料開放日 (正午～午後5時)	社会体育館	毎月第2土曜日

(5) 令和5年度講座・教室等の計画

ア. スポーツ教室一般の部

教室名	対 象	実施予定日	場 所	目 的
トレーニング 教室	住民 (高校生以上)	職員がいる時 随時	社会体育館	機器の正しい使い方を学ぶ。
バウンド テニス教室	住民	12月～2月 月曜日	社会体育館	基礎技術を身につけ、正しい ルールを学ぶ。
硬式テニス教室	住民 (中学生以上)	2月～3月 日曜日	社会体育館	基礎技術を身につけ、正しい ルールを学ぶ。
バドミントン教室	4/15 ～ 12/19 (年間 13 回) (小学生以上)	PM1:00～3:00 (開講式は除く)	社会体育館	基礎技術を身につけ、正しい ルールを学ぶ。

イ. 少年スポーツ教室 (小学生2～6年)

教室名	開催予定日	時 間	場 所	目 的
少年バレーボール 教室	4/14 ～ 12/22 (年間 25 回予定)	PM6:30～8:00 (開講式は除く)	社会体育館	基礎技術を身につけ練習や ゲームを通してスポーツの楽 しさを体験する。
少年バスケット ボール教室	4/15 ～ 12/23 (年間 25 回予定)	PM6:00～8:00 (開講式は除く)	社会体育館	
少年サッカー教室	4/22 ～	AM9:00～11:00 (開講式は除く)	原小学校校庭 原小学校体育館 社会体育館	



諏訪地方スケート大会



元旦マラソン

(6) 令和4年度講座・教室等の実施状況

ア. 体力テスト

行 事 名	対 象	実 施 日	参加数	主 催	備 考
体力テスト	一般	9 月 21 日	中止	教委・スポ推	社会体育施設利用登録団体

イ. スポーツ教室

教 室 名	ね ら い	回数	延参加者数
バウンドテニス教室	基礎技術を身につけ、正しいルールを学ぶ。	16	287
硬式テニス教室	基礎技術を身につけ、正しいルールを学ぶ。	11	93
バドミントン教室	基礎技術を身につけ、正しいルールを学ぶ。	13	211

ウ. 少年スポーツ教室（小学生2～6年）

教 室 名	教室人員	ね ら い	教室回数	延参加者数
少年バスケットボール教室	28	基礎技術の習得をとおして仲間づくりと心身の健全育成を図る。	25	428
少年バレーボール教室	14		25	337
少年サッカーボール教室	28		10	121

(7) 令和4年度 大会行事実施状況

ア. 主として社会体育館で企画推進しているスポーツ大会

行 事 名	実施日	参加者数	対前年	主催・主管	備考
第59回原村バレーボール大会	6/17	44人	△4人	教委・スポ協	親睦会
陸上記録会	6/18	24人	24人	教委・スポ協	
第62回原村ソフトバレーボール大会	6/25	50人	50人	教委・スポ推	
第43回原村卓球大会	6/26	13人	13人	教委・スポ協	
原村村民スポーツ祭	—	—	—	村・教委・スポ協・スポ推	御柱年のため無し
第57回原村野球選手権大会	8/15	中止	0人	教委・スポ協	
第75回穂屋祭体育大会	8/21 ～8/28	中止	0人	教委・スポ協	
第52回村内めぐり駅伝大会	10/10	中止	△70人	教委・スポ協	
第60回原村バレーボール大会	10/14	28人	△15人	教委・スポ協	親睦会
第63回原村ソフトバレーボール大会	11/19	33人	33人	教委・スポ推	
第43回原村元旦マラソン	1/1	31人	31人	教委・スポ協	
スピードスケート記録会	1/21	中止	—	教委・スポ協	リンク不良
第43回原村バスケットボール大会	3/12	59人	59人	教委・スポ協	

ファミリースポーツデー（社会体育館無料開放日）

開 催 日	4/9	5/14	6/11	7/9	10/8	12/10	1/14	2/11	3/12	合計	前年	前年比
利用者数	10人	0人	14人	8人	5人	3人	19人	14人	25人	98人	85人	115.2%

イ. 対外行事

大会・行事名	期日	参加者数	対前年	主催・主管	備 考
第31回長野県市町村対抗 駅伝競走大会	4/30	不参加	0人	長野陸上競技協会・ SBC信越放送・ 信濃毎日新聞社	松本平広域公園 陸上競技場
第17回長野県市町村小学生 対抗駅伝競走大会	4/30	6人	6人	長野陸上競技協会・ SBC信越放送・ 信濃毎日新聞社	松本平広域公園 陸上競技場
スポーツチャレンジDAY	-	中止	0 チーム	諏訪地方スポーツ 推進委員会	原村社会体育館
第73回諏訪地方陸上競技 選手権大会	9/4	17人	17人	諏訪地方市町村 教育委員会連絡 協議会	茅野市運動公園 陸上競技場
第51回南諏親善スケート大会	1/9	30人	30人	教委・スポ協	茅野市運動公園 国際スケートセンター
第72回諏訪地方スケート大会	2/11	25人	25人	諏訪地方教委 連絡協議会	茅野市運動公園 国際スケートセンター

(8) 令和4年度社会体育館利用状況

場所・種別 月 別		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	小 計	前年度 利用数	前年比
体育室	一 般	505	456	699	485	454	695	746	478	557	560	600	418	6,653	7,193	92.5%
	保・小中生	610	966	1,493	1,349	757	1,533	1,055	796	850	1,228	1,354	1,248	13,239	14,157	93.5%
	計	1,115	1,422	2,192	1,834	1,211	2,228	1,801	1,274	1,407	1,788	1,954	1,666	19,892	21,350	93.2%
武道場	第一 (剣)	一 般	60	41	109	152	118	213	135	122	120	126	119	146	671	217.7%
		保・小中生	21	33	80	96	118	154	111	98	109	100	93	121	321	353.3%
	第二 (柔)	一 般	25	18	29	44	48	36	28	40	49	38	31	66	450	100.4%
		保・小中生	75	56	83	102	92	74	52	79	89	71	47	133	541	176.2%
	合 計	181	148	301	394	376	477	326	339	367	335	290	466	4,000	1,983	201.7%
卓球室	一 般	124	202	211	235	233	303	217	235	204	207	173	246	2,590	1,534	168.8%
	保・小中生	103	173	184	278	267	295	235	165	189	151	150	241	2,431	990	245.6%
	計	227	357	395	513	500	598	452	400	393	358	323	487	5,021	2,524	198.9%
ミーティングルーム		19	8	134	25	19	67	30	0	3	2	24	53	384	172	223.3%
トレーニングゲーム		18	28	80	116	123	112	95	87	115	133	145	194	1,246	254	490.6%
ロビー		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%
種別計	一 般	751	753	1,262	1,057	995	1,426	1,251	962	1,048	1,066	1,092	1,123	12,786	10,274	124.5%
	保・小中生	809	1,228	1,840	1,825	1,234	2,056	1,453	1,138	1,237	1,550	1,644	1,743	17,757	16,009	110.9%
社会体育館合計		1,560	1,981	3,102	2,882	2,229	3,482	2,704	2,100	2,285	2,616	2,736	2,866	30,543	26,283	116.2%

社会体育施設（屋外施設）

庭球場

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	総合計	前年度 利用数	前年比
一般	0	110	208	231	233	204	230	215	0	0	0	0	1,431	738	193.9%
保・小 学生	0	0	0	3	4	0	3	0	0	0	0	0	10	29	34.5%
小計	0	110	208	234	237	204	233	215	0	0	0	0	1,441	767	187.9%

弓振農村広場

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	総合計	前年度 利用数	前年比
一般	11	69	131	197	10	125	0	0	0	0	0	0	543	600	90.5%
保・小 学生	47	158	31	0	0	82	0	0	0	0	0	0	318	198	160.6%
小計	58	227	162	197	10	207	0	0	0	0	0	0	861	798	107.9%

マレットゴルフ場

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	総合計	前年度 利用数	前年比
村内	8	124	64	40	87	48	76	8	0	0	0	0	455	1,434	31.7%
村外	25	153	81	58	101	60	118	75	0	0	0	0	671	927	72.4%
小計	33	277	145	98	188	108	194	83	0	0	0	0	1,126	2,361	47.7%

学校施設開放

月		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	行事等	総合計	前年度	前年比
小学校	体育館	0	0	20	18	43	0	0	38	18	161	140	92	0	530	689	76.9%
	校 庭	0	140	348	230	178	134	396	306	27	0	0	139	0	1,898	2,176	87.2%
中学校	体育館	0	31	265	121	0	0	119	224	208	287	231	153	0	1,639	1,595	102.8%
	校 庭	0	0	0	6	0	0	0	0	0	0	0	0	0	6	0	0.0%
スケート場（13日）		-	-	-	-	-	-	-	-	-	581	-	-		581	1,159	50.1%
合 計		0	171	633	375	221	134	515	568	253	1,029	371	384	0	4,654	5,619	82.8%

(9) 社会体育施設の概要

ア、教育課が管理する施設

① 社会体育館

○体育館アリーナ 37m×26m ギャラリー付

- ・メインバスケットコート 1面
- ・サブバスケットコート 2面
- ・メインバレーコート 1面
- ・サブバレーコート 3面
- ・テニスコート 1面
- ・バドミントンコート 4面

○卓球場 16.50m×26.63m

- ・バウンドテニス場（兼用）4面

○第1武道場（剣道・空手）15.19m×12.5m

○第2武道場（柔道）90畳

○トレーニング室（SER コンビネーションマシン付）

② 原村庭球場 2面

③ 弓振農村広場グラウンド 10,159 m²

ゲートボール場 2面

④ 御山マレットゴルフ場 36ホール 総距離 2,170m

⑤ 学校施設開放 小中学校体育館・グラウンド



体育館アリーナ

イ、その他のスポーツ施設

① もみの木荘屋内ゲートボール場 2面

多目的グラウンド 12,000 m²

② 室内農村公園・多目的広場 2,884 m²

③ 原村八ヶ岳自然文化園

・ミニゴルフ 27ホール 10,000 m²

・マレットゴルフ 18ホール 25,000 m²

・サイクリングコース

・フィールドアスレチック

・グレスデンスキー場 190m 492 m²

④ 払沢農村交流施設

・多目的広場 3,500 m²

・ゲートボール場 3面

⑤ 南原運動広場

・多目的広場 3,300 m²

⑥ 深山農村公園

・多目的広場



御山マレットゴルフ場

6 文化財事業

(1) 令和5年度事業計画

文化財を国民共有財産として、後世に伝えることが私たちの課題である。文化財の保護と活用を図り村民の文化的向上に資するとともに、埋もれている文化財の早期発見を推進する。

《事業計画概要》

- ① 文化財の指定と保護
- ② 文化財パトロール
- ③ ミヤマシロチョウの保護と監視

原村郷土館

民俗資料は、先人たちが日々使用していた生活に密着した道具で、当時の生活を知る上で極めて重要な役割を持っているが、生活様式の変化に伴い無くなりつつある。その知恵の結集ともいえる民俗資料の収集と保護を行い、それらを活用する中で村民に親しまれる郷土館にしていきたい。

原村郷土館は、中新田区の伊藤米之助氏宅を移築したもので、この地方の一般的なものである。平成14年度からこの民家で機織の体験学習を行っている。また、家財道具と農具なども展示しているが充実したものではない。土蔵は役場から、藁打ちは柏木区から移築したものである。また、土蔵には原村に多く見られる鍔絵を復元して、鍔絵のPRを広く行い、原村の活性化につなげたい。

原村民俗資料展示室は、この地方の生業の一つであり、農家の現金収入源として、盛んに行われてきた養蚕に関する用具を中心に、繭から糸を採る家内製糸用具、布を織る機織用具などを展示している。

まてのくらは、原村役場の書庫として使われていた土蔵を昭和50年代に移築し、平成28～29年度にかけて、なまこ壁と正面入り口の上に「稲穂と米俵」、水切り上の帯部に「ぶどうと蔓」・「竹と米粒をついばむ雀」、丑鼻には「宝づくし」と「恵比寿大黒」の鍔絵を施した。また、鍔絵等を展示する内装工事を行い、原村の鍔絵を全国に発信する施設として改修を行った。

村民は土蔵の主な用途として米倉として使い、節約をしてまめに働き、もったいない精神＝何事もまてにして生活をしてきました。そのことが現在の村の発展につながっていることから、村民が以前から使っている方言でまてという言葉盛り込み「まてのくら」として命名した。1階には鍔絵を、2階には一般的な農家の収蔵品を展示している。

平成18年度に住民協働で整備を実施したが、これからも環境整備を続け、住民中心の活用を進めて行きたい。

《事業計画概要》

- ① 民俗資料の収集と公開
- ② 機織・農耕具の体験学習、講座の開催

阿久遺跡と埋蔵文化財保護

八ヶ岳西麓に展開する原村は、縄文の故郷とか遺跡の宝庫といわれ、村内には98遺跡が分布している。代表的なものは国史跡の阿久遺跡や村史跡の臥竜遺跡である。

発掘調査を通してわかってきたことの概略を述べると、原村にまず人々が住みはじめたのは、今から約30,000年前の旧石器時代からである。該期の弓振日向遺跡は県内でも最古に属する遺跡で、この頃の人たちは、黒曜石で作った道具を使い、狩猟生活をしていたといわれている。

約16,000年前に縄文時代が始まるが、これまでの生活に土器という煮沸具が普及したことにより、生活は安定してきたようである。村内からも早創期と早期の土器破片や石器は発見されているが、未だ住居址の発見には至っていない。前期の阿久遺跡は、中央自動車道西宮線建設に先立つ発掘調査（昭和50～53年）で、貴重な遺構の発見が相次ぎ「前期縄文時代観の転換」といわれたように、極めて高い水準の文化を持っていたことが判明し、昭和54年に国の史跡に指定された。

中期に入ると遺跡は急激に増加し、大石・前尾根・居沢尾根・臥竜などの大規模な遺跡が見られるようになる。土器の製作技術は向上し豪華で力強く、「縄文神の国」で作られた土器には、顔面や蛇体などの信仰的要素が強い立体的な把手で加飾されたものが多くなる。また、器種分化も進み有孔罎付土器（酒造具）・台付土器（供献具）・釣手土器（ランプ）なども作られている。これは、当時の生活が安定していた事を物語っている。中期も後半になると、石棒・石壇（祭壇）・埋甕（胎盤を埋める）などの祭祀施設が屋内に持ち込まれてくるが、土器は退化が進み、単純な文様の深鉢が作られるだけで、八ヶ岳山麓に花開いた中期縄文文化は失われてくる。後期になると、関東や東北地方の影響が顕著にみられ、土器は薄手で文様も簡素なものばかりで、遺跡は急激に減少している。晩期の土器と石器は本当に少なく、確実な遺跡は確認できない。その要因は、寒冷化に伴う生産力の低下が大きかったと考えられている。

弥生時代は3遺跡が確認されているだけであり、次の古墳時代は未だ遺跡は確認できない。平安時代の後半になると再び遺跡数は増え集落も出現するが、極めて短期間のことであり、当時の技術では水稲農耕は無理だったのかもしれない。中世は、陥し穴を多くの遺跡で発見しているが、集落址の発見には至っていない。阿久遺跡の南外れからは大掛かりな溝址が出土したが、構築理由はわかっていない。

原村埋蔵文化財収蔵庫は、発掘調査で出土した土器や石器を保管収蔵している。施設の性格上、一般公開はしていないが小学生・中学生をはじめ研究者等の見学に便宜をはかり、村の人たちにも見る機会をもうけている。

なお、土器・石器の一部は原村歴史民俗資料館や原村役場村民広場、原小中学校で公開している。

平成31年度に柏木区にある旧JA柏木支所の改修工事を実施後に移転した原村文化財整理室は、発掘調査で出土した土器や石器等の遺物、調査記録、図面、写真等の整理、土器の復元、発掘調査報告書等の刊行物の作成を行い、文化財系の事務所としても使用している。原村の縄文文化や文化財業務を知ってもらえるようにイベントや体験教室、小中学校の授業などで説明・見学を実施している。

前尾根遺跡から出土した顔面装飾付釣手土器は平成30年に長野県宝に指定され、日本遺産「星降る中部高地の縄文世界」の構成文化財になっている。令和元年度に愛称募集を実施し、「火の女神 フウちゃん」に決定。また、令和2年度にキャラクター総選挙を実施。今後は原村の縄文や文化財の発信に活用する。

《事業計画概要》

- ① 村内遺跡の保護と啓蒙
- ② 阿久遺跡の整備と管理
- ③ 発掘調査と報告書の作成
- ④ 出土遺物の再整理
- ⑤ 埋蔵文化財啓発事業
- ⑥ 八ヶ岳定住自立圏資料館連携事業企画展「行って縄文 来て縄文」
- ⑦ 地域発 元気づくり支援金 「縄文から続く八ヶ岳山麓の自然の恵みと共生する村づくり！」
- ⑧ 寄付金事業として、案内看板・縄文土器等図録の作成

(2) 令和4年度事業の概要

① 文化財パトロール

○村内にある村指定天然記念物等のパトロールを行ない、菖蒲沢区にある「からかさ松」は枝の剪定を実施。村指定天然記念物は4本の樹木があるが、すべて老木で今後、枯死しないように見守る必要がある。

- ② ミヤマシロチョウの保護と監視
 - 「原村ミヤマシロチョウの会」と共に生息環境整備の枝払いや、越冬巣個体数の調査等、地域の里山としてミヤマシロチョウだけに特化せず、多様な生物が生息する場を守ることを確認し生態調査等の保護活動を行なった。成虫個体数調査、越冬巣調査を実施したが、いずれも確認することができなかった。
- ③ 文化財防火デーの実施
 - 全国的に展開する「文化財防火デー」に合わせ、村指定文化財等を原消防署と共に巡回し、点検と所有者に対する啓蒙活動を行った。
- ④ 民俗資料の収集と公開
 - 新たに寄贈された民俗資料を調査し台帳の作成を行う。
- ⑤ 原村郷土館の開館（7月16日～9月25日の50日間）入館者 1,152名
 - 民家内での機織り体験、機織教室を行った。
 - ・村内小学生対象の「ちょこっと便利なティッシュケースを作ろう」や竹を使った「水鉄砲作り教室」、「おやき作り教室」を行った。
 - 企画事業「美しい原村の煌人第三弾 暮らしを彩るちりめん細工の世界」を7月27日から8月31日まで開催した。村で活躍する団体の「絲たのし」の「つるし飾り」を展示し、とても好評で村民の方が多く来館された。
 - 企画展に合わせ、「ちりめん細工deブローチ作り教室」を実施。
 - 原村民謡保存会と協力して「夏の日 皆で踊ろう」を8月22日に開催。村指定文化財である「エーヨー節・コチャかまやせの節」を披露し、盆踊りを行った。
 - 開館にあたり「ふるさと空間発信倶楽部」の皆様により、敷地内の草刈り・草取り等を実施した。
 - 庭先でかぼちゃ棚や野菜作りを行い、昔の面影を再現した。
 - 平成18年度から試みたイラストによる民俗資料の用途解説等も好評であり、希望により説明絵葉書を実費配布し、好評を得た。
- ⑥ 阿久遺跡（国史跡）と臥竜遺跡（村史跡）の整備と管理
 - 臥竜遺跡の復原住居は、その修復に小学生をはじめ多くの村民の人たちが体験学習の一環として行ったもので、ボランティアで管理と補修を行っていただいているが、老朽化に伴い撤去することが決まった。
 - 阿久遺跡は環境整備として、林床の刈払いを2回実施した。
 - 原村埋蔵文化財収蔵庫を希望により公開し、阿久遺跡等の出土遺物の説明を16組199名に行った。
 - 原中学1年生（63人）の阿久遺跡・原村文化財収蔵庫・原村文化財整理室の見学を実施した。
- ⑦ 埋蔵文化財発掘調査と報告書の刊行
 - 久保地尾根遺跡（第20・21次）令和4年4月12日～5月13日
 - 個人住宅に先立つ緊急発掘調査
 - 小竪穴134基を調査することができた。
 - 整理作業は、調査記録・記録写真の整理、報告書作成を行う。
 - 発掘調査報告書「原村の埋蔵文化財105」を刊行した。
 - 広原日向遺跡（試掘調査）令和4年5月16日～6月3日
 - 畑地利用に先立つ緊急試掘調査
 - 時代不詳の小竪穴4基と旧石器時代の石器1点を発見し、小竪穴4基は埋土保存することができた。
 - 整理作業は、調査記録・記録写真の整理、報告書作成を行う。
 - 発掘調査報告書「原村の埋蔵文化財105」を刊行した。
- ⑧ 村内遺跡保存活用整備事業 令和4年4月1日～令和5年3月31日
 - 昭和52・53・59年度に発掘調査した、前尾根遺跡の土器・石器・写真・図面等の整理を行い、遺物台帳や収蔵台帳の作成を行う。
 - 「原村文化財ガイドブック第12集」を作成し、全戸配布した。

- 復元してから30年程が経過した土器は、接着材の劣化が進み破損が懸念されるものも多く、それらの補修を行った。今後も続ける必要がある。
- 「広報はら」で土器や石器の紹介をして、原村役場村民広場・原中学校・小学校に展示公開した。
- 「火の女神フーちゃん」を活用した啓発パネルを役場施設に設置し、年3回のパネル替えを実施。
- ハケ岳美術館の展示替えを実施。
- 平成29年までに村単事業で発掘調査した遺跡の整理作業が進んでいないため、調査記録・実測図・記録写真の整理、土器の復元を行なう。土器・石器は委託により実測を行ない報告書の作成を行う。
未刊行の報告書があり、また、土器・石器は膨大であり今後も続ける必要がある。
- ⑨ 埋蔵文化財啓発教室
 - フーちゃんの文化財教室で「まが玉づくり」「光るどろ団子づくり」「ストーンアート」「弓矢づくり」を行い、郷土の文化への啓発を行った。
- ⑩ ハケ岳定住自立圏共生ビジョン資料館連携事業の共同企画展の開催
 - 共同企画展「縄文いきものがたり」展をハケ岳美術館・井戸尻考古館・北杜市考古資料館で開催。スタンプラリーを行い、缶バッジ等を配布。「見て！泊まって！感じる！縄文キャンプ」を8月27・28日に実施。
- ⑪ 地域発元気づくり支援金「日本遺産を活用して原村を元気に！－住民と共に学ぶ村づくり－」
 - 日本遺産の活用や阿久遺跡をはじめとする文化財の活用を促進するため、地域住民が主体的に取り組めるよう次の事業を実施した。
 - ・文化財活用サポーターの募集
 - ・阿久遺跡（阿久の森）内で10月15日に「縄文の深呼吸」のイベントを実施し、370名が来場された。
 - ・わくわく縄文講座として「縄文人を魅了した黒く輝く石」の講演会を実施。
 - ・7月～9月までの期間、「フーちゃんに行くクイズでまるわか原村良所（スタンプラリー）」の実施。
 - ・9原中学校生徒に縄文服のデザインを募集し、3名のデザインを採用。高空教室の生徒が2着、縄文服作りを募集し、参加者と共に残り7着を作成。村民文化祭に展示、イベントにて着用して活用。
 - ・フーちゃんの着ぐるみを作製。

(3) 指定文化財

(令和5年4月1日現在)

	区 分	名 称	指定年月日	所 在 地
国指定	史跡	阿久遺跡	昭54. 7. 2	柏木9325-9ほか
	特別天然記念物	カモシカ	昭30. 2. 15	地域定めず
	天然記念物	柴犬	昭11.12.16	地域定めず
	天然記念物	ライチョウ	昭30. 2. 15	地域定めず
	天然記念物	イヌワシ	昭40. 5. 12	地域定めず
	天然記念物	ヤマネ	昭50. 6. 26	地域定めず
県指定	県無形民俗文化財	諏訪大社の御柱祭り	平 6. 8. 15	原村ほか
	県天然記念物	ミヤマシロチョウ等10種	昭50. 2. 24	地域定めず
	県天然記念物	ホンシュウモモンガ	昭50.11. 4	地域定めず
	県天然記念物	ホンドオコジョ	昭50.11. 4	地域定めず
	県天然記念物	ヤツガシラ	昭60. 7. 29	地域定めず
	県天然記念物	ブッポウソウ	昭60. 7. 29	地域定めず
	県宝	信州の特色ある縄文土器	平30. 9. 27	柏木6523ほか
村指定	村史跡	物見ヶ岡	昭48. 4. 1	柏木8347
	村史跡	臥竜遺跡	昭57. 3. 10	払沢5980 臥竜公園
	村史跡	關廬社（あきほしゃ）	昭58. 8. 30	室内11868-1ほか
	村史跡	伝承の地 菖蒲沢に 伝わる御射山道	平26.10. 8	菖蒲沢10877-1 石祠舎
	村有形文化財	彫刻「友愛」	昭53. 9. 4	払沢6585 原小学校
	村有形文化財	石仏「十三仏」	昭55.11. 1	中新田13511-1 深叢寺
	村有形文化財	石仏「弁財天」	昭55.11. 1	中新田13512 深叢寺
	村有形民俗文化財	回り舞台	昭58. 3. 8	中新田13419 津島社
	村無形民俗文化財	エーヨー節	昭56.10.23	原村
	村無形民俗文化財	コチャかまやせの節	昭56.10.23	原村
	村天然記念物	道祖神の桜	昭45. 4. 1	ハッ手2442
	村天然記念物	ひめばらもみ	昭47. 4. 1	払沢5980-ロ 臥竜公園
	村天然記念物	からかさまつ	昭47. 4. 1	菖蒲沢9891
	村天然記念物	津島社の大藤	昭47. 4. 1	中新田13418 津島社

指定解除

	区 分	名 称	指定年月日	解除年月日	備 考
村指定	村天然記念物	銀桜	昭45. 4. 1	平 2. 7.19	枯死（柳沢）
	村天然記念物	やまもみじ	昭45. 4. 1	平 4. 3.26	枯死（中新田）

(4) 原村教育委員会刊行報告書等

郷土の文化財シリーズ

- 1 平成元年 3月 棒道
- 2 平成 3年 3月 原村の道しるべ 付道路改修碑等
- 3 平成20年 3月 よみがえれ、八ヶ岳森林軌道
- 4 平成21年 3月 新田開発400年記念誌 郷土の歩み
- 5 平成26年 3月 原村の土蔵を彩る鍔絵
- 6 平成28年 3月 原村の石像文化財 ～ふるさとの心を巡って～

原村の埋蔵文化財シリーズ

- 1 昭和54年 3月 阿久遺跡（第5次発掘調査）
重要遺跡範囲確認緊急調査報告書
- 2 昭和60年 3月 花表原・中御射山西・中御射山東遺跡
県営畑地帯総合土地改良事業御射山地区埋蔵文化財包蔵地緊急試掘調査報告書
- 3 昭和61年 3月 御射山遺跡（第2次発掘調査）
御射山地区県営畑地帯総合土地改良事業に伴う緊急発掘調査報告書
- 4 昭和61年 5月 弓振日向遺跡
遺跡範囲確認調査報告書
- 5 昭和62年 3月 向尾根遺跡（第1・2次発掘調査）
駐在所（第1次）・教員住宅（第2次）建設に伴う緊急発掘調査報告書
- 6 昭和62年 3月 臼ヶ原遺跡
村道改良工事に伴う緊急調査報告書
- 7 昭和62年 3月 横道下遺跡
昭和54年度団体営土地改良総合整備事業に伴う緊急発掘報告書
- 8 昭和62年 3月 箕手久保遺跡
御射山地区県営畑地帯総合土地改良事業に伴う緊急発掘調査報告書
- 9 昭和63年 2月 判の木東遺跡
御射山地区県営畑地帯総合土地改良事業に伴う緊急発掘調査報告書
- 10 昭和63年 3月 恩膳遺跡
昭和62年度詳細分布調査報告書
- 11 昭和63年 3月 弓振日向遺跡（第2次発掘調査）
昭和61年度県営ほ場整備事業弓振地区に伴う緊急発掘調査報告書
- 12 平成元年 3月 關廬沢遺跡
村道改良工事に伴う緊急発掘調査報告書
- 13 平成元年 3月 恩膳西遺跡（第1次・第2次）
遺跡確認とライスセンター建設に伴う緊急発掘調査報告書
- 14 平成元年 3月 金芳遺跡
昭和63年度県営ほ場整備事業弓振地区に伴う緊急発掘調査報告書
- 15 平成元年 3月 姥ヶ原・下原山南・下原山北遺跡
諏訪南インター原村工業団地内遺跡確認調査報告書
- 16 平成元年 3月 雁頭沢遺跡（第3次）
住宅団地造成に伴う緊急発掘調査概報
- 17 平成 2年 3月 梨の木沢・中道通・御射山沢・梨の木沢西遺跡
御射山地区県営畑地帯総合土地改良事業に伴う緊急発掘調査報告書
- 18 平成 2年 3月 姥ヶ原・下原山南・下原山北遺跡（第2次発掘調査）
諏訪南インター原村工業団地予定地内埋蔵文化財包蔵地発掘調査概報
- 19 平成 3年 3月 御射山道北・古屋敷西・堤之尾根遺跡
御射山地区県営畑地帯総合土地改良事業に伴う緊急発掘調査報告書

- 20 平成 4年 2月 長峰遺跡
平成3年度県営ほ場整備事業丸山地区に伴う緊急発掘調査報告書
- 21 平成 5年 3月 雁頭沢（第4次）・下原山茂佐久保（第3次）遺跡
平成4年度住宅建設に伴う緊急発掘調査報告書
- 22 平成 5年 3月 御射山遺跡（第4次発掘調査）
配送センター建設に伴う緊急発掘調査報告書
- 23 平成 6年 3月 雁頭沢遺跡（第5次）
住宅建設に伴う緊急発掘調査報告書
- 24 平成 6年 3月 雁頭沢遺跡（第6次・第7次）
宅地造成及び工場建設に伴う緊急発掘調査報告書
- 25 平成 6年 3月 宿尻遺跡
県営ほ場整備事業西部地区に伴う緊急範囲確認調査報告
- 26 平成 6年 3月 阿久遺跡（第7次発掘調査）
平成5年度範囲確認調査報告書
- 27 平成 6年 3月 徳久利遺跡（第6次発掘調査）
富士見町道改良工事に伴う緊急発掘調査報告書
- 28 平成 7年 1月 恩膳西遺跡（第4次発掘調査）
堆肥センター建設に先立つ緊急発掘調査報告書
- 29 平成 7年 3月 裏長峰遺跡
平成4年度県営ほ場整備事業恩前地区に伴う緊急発掘調査報告書
- 30 平成 7年 3月 上居沢尾根遺跡
平成4年度県営ほ場整備事業恩前地区に伴う緊急発掘調査報告書
- 31 平成 7年 3月 土井平遺跡
平成4年度県営ほ場整備事業恩前地区に調査先立つ緊急発掘調査報告書
- 32 平成 7年 3月 程久保（第1・2次発掘調査）・恩膳西（第3次発掘調査）遺跡
平成4・5年度県営ほ場整備事業恩前地区に伴う緊急発掘調査報告書
- 33 平成 7年 3月 居沢尾根遺跡（第5次発掘調査）
平成6年度県営ほ場整備事業原村西部地区に伴う緊急発掘調査報告書
- 34 平成 7年 3月 宿尻遺跡（第2次発掘調査）
平成6年度県営ほ場整備事業原村西部地区に伴う緊急発掘調査報告書
- 35 平成 7年 3月 久保地尾根遺跡
住宅建設に伴う緊急発掘調査報告書
- 36 平成 8年 3月 阿久遺跡（第8次発掘調査）
送電線JR信濃境分岐線No.1～No.6間鉄塔建替工事に伴う緊急発掘調査報告書
- 37 平成 8年 3月 臥竜遺跡（第6次発掘調査）
貸店舗および共同住宅建設に先立つ緊急発掘調査報告書
- 38 平成 8年 3月 家前尾根遺跡
平成7年度県営圃場整備事業原村西部地区に先立つ緊急発掘調査報告書
- 39 平成 8年 3月 中尾根遺跡
平成7年度県営圃場整備事業原村西部地区に先立つ緊急発掘調査概報
- 40 平成 8年 3月 芝原尾根遺跡（第1・2次発掘調査）
平成7・8年度県営担い手育成基盤整備事業深山地区に先立つ緊急発掘調査報告書
- 41 平成 9年 3月 水掛平遺跡
平成7・8年度県営圃場整備事業原村西部地区に先立つ緊急発掘調査報告書
- 42 平成 9年 3月 久保地尾根遺跡（第4・6次発掘調査）
平成8年度県営圃場整備事業原村西部地区および県営担い手育成基盤整備事業深山地区に先立つ緊急発掘調査報告書
- 43 平成 9年 3月 清水遺跡
平成8年度県営圃場整備事業原村西部地区および県営担い手育成基盤整備事業

		払沢地区に先立つ緊急発掘調査報告書
44	平成10年 3月	南平遺跡発掘調査概報 原村の縄文遺跡がいまよみがえる
45	平成10年 3月	前尾根遺跡（第5次発掘調査） 平成9年度県営圃場整備事業原村西部地区に先立つ緊急発掘調査概報
46	平成10年 3月	家下・關廬沢遺跡（第2次発掘調査） 平成9年度県営担い手育成基盤整備事業払沢地区に先立つ緊急発掘調査報告書
47	平成10年 3月	雁頭沢遺跡（第8次発掘調査） 平成9年度県営圃場整備事業原村西部地区に先立つ緊急発掘調査報告書
48	平成10年 3月	南原遺跡 平成9年度県営担い手育成基盤整備事業深山地区に伴う遺跡の範囲確認調査報告書
49	平成11年 3月	前沢・白ヶ原・白ヶ原西・白ヶ原南遺跡 平成10年度県営圃場整備事業原村西部地区に先立つ緊急発掘調査報告書
50	平成11年 3月	二枚田・追分沢・南長尾遺跡 平成10年度県営担い手育成基盤整備事業深山地区に先立つ緊急発掘調査報告書
51	平成11年 3月	中尾根頭遺跡 平成10年度県営担い手育成基盤整備事業払沢地区に先立つ緊急発掘調査報告書
52	平成12年 3月	白ヶ原南遺跡（第1・2次）・前沢遺跡（第4次）・阿久遺跡（第9次） 平成11年度県営圃場整備事業原村西部地区に先立つ緊急発掘調査報告書
53	平成12年 3月	南原遺跡（第2次発掘調査） 平成11年度県営担い手育成基盤整備事業深山地区に先立つ緊急発掘調査報告書
54	平成12年 3月	小払沢遺跡 平成11年度県営担い手育成基盤整備事業深山地区に先立つ緊急発掘調査報告書
55	平成12年 3月	原村の遺跡 平成12年 3月現在
56	平成13年 3月	阿久遺跡（第9次発掘調査） 平成11年度県営圃場整備事業原村西部地区に先立つ緊急発掘調査概報
57	平成13年 3月	阿久遺跡（第10次発掘調査） 平成12年度県営圃場整備事業原村西部地区および県単河川改修工事に先立つ緊急発掘調査概報
58	平成13年 3月	居沢尾根遺跡（第7次発掘調査） 平成12年度県営圃場整備事業原村西部地区に先立つ緊急発掘調査報告書
59	平成13年 3月	家下遺跡（第3次発掘調査） 平成12年度県単道路改良事業に先立つ緊急発掘調査報告書
60	平成14年 3月	二枚田遺跡（第2次）・久保地尾根遺跡（第7次） 平成13年度個人住宅建設に先立つ緊急発掘調査報告書
61	平成14年 3月	居沢尾根遺跡（第8次）・雁頭沢遺跡（第10次）・久保地尾根遺跡（第8次） 平成13年度中部電力東日本鉄道信濃境分岐線（No.4～No.10）間電線高上げ工事鉄塔建設に先立つ居沢尾根遺跡緊急発掘調査・建売住宅建設に先立つ雁頭沢遺跡緊急発掘調査・宅地造成に先立つ久保地尾根遺跡緊急発掘調査報告書
62	平成14年 3月	大石遺跡（第4次）・山の神遺跡（第2次） 平成13年度範囲確認調査報告書
63	平成15年 3月	塩水遺跡（第2次発掘調査）・柏木南遺跡（第2次発掘調査） 平成14年度県営圃場整備事業柏木地区に先立つ緊急発掘調査報告書
64	平成15年 3月	二枚田遺跡（第3次発掘調査） 平成14年度宅地造成に先立つ緊急発掘調査報告書
65	平成16年 3月	姥ヶ原遺跡・御射山北遺跡・裏の尾根遺跡 平成15年度住宅建設に先立つ姥ヶ原遺跡（第3次）・御射山北遺跡緊急発掘調査、診療所建設に先立つ裏の尾根遺跡確認調査報告書

- 66 平成16年 3月 前尾根遺跡（第6次発掘調査）
平成15年度県営圃場整備事業柏木地区に先立つ緊急発掘調査報告書
- 67 平成16年 3月 雁頭沢遺跡（第11次）
平成15年度工場および駐車場建設に先立つ緊急発掘調査報告書
- 68 平成17年 3月 比丘尼原北遺跡（第2・3次発掘調査）
平成13・14年度県営圃場整備事業柏木地区に先立つ緊急発掘調査報告書
- 69 平成17年 3月 比丘尼原遺跡（第2次発掘調査）
平成13年度県営圃場整備事業柏木地区に先立つ緊急発掘調査報告書
- 70 平成18年 3月 久保地尾根遺跡（第10次発掘調査）
平成17年度霊園及び宅地造成に先立つ緊急発掘調査報告書
- 71 平成19年 3月 雁頭沢遺跡（第12次）・前沢遺跡（第5次）・出寺平遺跡・二枚田遺跡（第4次）
平成18年度駐車場建設に先立つ雁頭沢遺跡第12次、個人住宅建設に先立つ前沢遺跡第5次、出寺平遺跡、二枚田遺跡第4次緊急発掘調査報告書
- 72 平成20年 3月 雁頭沢遺跡（第13次）・久保地尾根遺跡（第11次）・出寺平遺跡（第2次）
・二枚田遺跡（第5次）
平成19年度個人住宅建設に先立つ雁頭沢遺跡第13次、久保地尾根遺跡第11次、出寺平遺跡第2次、遺跡範囲確認に伴う二枚田遺跡第2次緊急発掘調査報告書
- 73 平成21年 1月 宮ノ下遺跡（第3次発掘調査）
平成20年度集合住宅建設に先立つ宮ノ下遺跡第3次緊急発掘調査報告書
- 74 平成22年 3月 ワナバ・栃の木遺跡（第1次発掘調査）
平成21年度「弘沢上住宅団地」造成工事に先立つ緊急遺跡範囲確認調査報告書
- 75 平成23年 3月 出寺平遺跡（第3次）・久保地尾根遺跡（第13次）・南尾根遺跡（第1次）
・二枚田遺跡（第6・7次）
平成22年度個人住宅建設に先立つ出寺平遺跡第3次・久保地尾根遺跡第13次・南尾根遺跡第1次・二枚田第6・7次緊急発掘調査報告書
- 76 平成24年 3月 大横道上遺跡（第3次）・久保地尾根遺跡（第14次）・雁頭沢南遺跡（第1次）
・山の神遺跡（第3次）・ワナバ遺跡（第2次）・二枚田遺跡（第8次）
平成23年度個人住宅建設に先立つ大横道上遺跡第3次・久保地尾根遺跡第14次・雁頭沢南遺跡第1次・山の神遺跡第3次・ワナバ遺跡第2次・二枚田遺跡第8次緊急発掘調査報告書
- 77 平成24年 3月 南尾根遺跡（第2次）・向尾根遺跡（第3・4次）
平成23年度携帯電話中継局建設に先立つ南尾根遺跡第2次緊急発掘調査、
駐車場造成に先立つ向尾根遺跡第3・4次緊急発掘調査報告書
- 78 平成24年 3月 大横道上遺跡（第4次発掘調査）
平成24年度個人住宅建設に先立つ大横道上遺跡第4次緊急発掘調査報告書
- 79 平成26年 3月 久保地尾根遺跡（第15次発掘調査）・二枚田遺跡（第9次発掘調査）
平成25年度個人住宅建設に先立つ久保地尾根遺跡（第15次発掘調査）
二枚田遺跡（第9次発掘調査）緊急発掘調査報告書
- 80 平成26年 3月 大石遺跡（第6次発掘調査）
平成25年度太陽光発電設備設置に伴う進入路拡幅工事に伴う緊急発掘調査報告書
- 81 平成27年 3月 赤羽遺跡（第1次）・中尾根遺跡（第1次）
平成26年度個人住宅建設に先立つ赤羽遺跡（第1次）・中尾根遺跡（第1次）
緊急発掘調査報告書
- 82 平成27年 3月 前沢遺跡（第6次）
平成26年度前沢遺跡（第6次）作業所建設に先立つ緊急発掘調査報告書
- 83 平成27年 3月 家裏遺跡（第1次）
昭和59年度村道改良に先立つ家裏遺跡第1次緊急発掘調査報告書
- 84 平成28年 3月 山の神上遺跡（第1～3次発掘調査）
昭和45年・平成7年度 村道改良に先立つ山の神上遺跡第1・3次緊急発掘調査

- 昭和56年度車庫建設に先立つ山の神上遺跡第2次緊急発掘調査報告書
- 85 平成28年 3月 雁頭沢遺跡（第15次発掘調査）
平成27年度 宅地造成に先立つ雁頭沢遺跡第15次緊急発掘調査報告書
- 86 平成28年 3月 原山遺跡（試掘）・阿久遺跡（試掘）
平成26年度太陽光発電設置施設に伴う造成工事に先立つ原山遺跡緊急試掘調査
・平成27年度資材置き場・駐車場造成に先立つ緊急試掘調査報告書
- 87 平成29年 3月 原村の遺跡
- 88 平成29年 3月 大横道上・ワナバ遺跡（第7次）・徳久利遺跡（第8次）
宮平遺跡・雁頭沢遺跡（第16・17次）・家裏遺跡（試掘）
平成28年度個人住宅建設に先立つ大横道上・ワナバ遺跡第7次、徳久利遺跡
第8次、宮平遺跡、雁頭沢遺跡第16・17次緊急発掘調査、村道改良に先立つ
家裏遺跡緊急試掘調査報告書
- 89 平成29年 3月 比丘尼原北遺跡（第4次）
平成28年度特別高圧線鉄塔建て替えに先立つ比丘尼原北遺跡第4次緊急発掘
調査報告書
- 90 平成29年 3月 徳久利遺跡（第4次）
昭和59年度土砂採取及び造成に先立つ徳久利遺跡第4次緊急発掘調査報告書
- 91 平成30年 3月 雁頭沢遺跡（第18次）・家裏遺跡（第3次）
二枚田遺跡（試掘）・前沢遺跡（試掘）
平成29年度個人住宅建設に先立つ雁頭沢遺跡第18次、家裏遺跡第3次緊急発
掘調査、駐車場造成に先立つ二枚田遺跡、宿舍造成に先立つ前沢遺跡緊急
試掘調査報告書
- 92 平成31年 3月 久保地尾根遺跡（第1・3・5・9次）・雁頭沢遺跡（第1・2・9次）・宮ノ下
遺跡（第1・2次）
昭和25年度、平成7・8・14年度久保地尾根遺跡村道改良に先立つ緊急発掘
調査、昭和54・57年度、平成10年度雁頭沢遺跡村道改良に先立つ緊急発掘
調査、昭和57年度宮ノ下遺跡村道改 良事業に先立つ緊急発掘調査報告書
- 93 平成31年 3月 雁頭沢遺跡（第19・20次）・栃の木遺跡（試掘）・追分沢遺跡（試掘）
平成30年度個人住宅建設に先立つ雁頭沢遺跡第19・20次緊急発掘調査、太
陽光発電施設設置に先立つ栃の木遺跡、資材置場造成に先立つ追分沢遺跡
緊急試掘調査報告書
- 94 令和 2 年 3月 山の神遺跡（第1次）・大石遺跡（第2・3次）・大石西遺跡（第1次）・ヲシ
キ遺跡（第2・3次）・居沢尾根遺跡（第4・6次）・阿久遺跡（第6・11次）
・前沢遺跡（第1・2次）
昭和54年度山の神遺跡ハヶ岳西南麓遺跡群分布調査に先立つ試掘調査・平
成3年度大石西遺跡ゴルフ練習場建設に先立つ範囲確認発掘調査報告書
平成2・3年度大石遺跡、平成10・11年度ヲシキ遺跡、昭和56年・平成11年
度居沢尾根遺跡、昭和54年・平成13年度阿久遺跡、昭和54・61年度前沢遺
跡村道改良事業に先立つ緊急発掘調査報告書
- 95 令和 2 年 3月 久保地尾根遺跡（試掘調査）
令和元年度農業基盤整備促進事業に先立つ久保地尾根遺跡緊急試掘調査報
告書
- 96 令和 2 年 3月 久保地尾根遺跡（第16次）
令和元年度農協基盤整備促進事業に伴う久保地尾根遺跡第16次緊急発掘調
査報告書
- 97 令和 2 年 3月 大石遺跡（第7次）
平成29年度駐車場造成に伴う大石遺跡第7次緊急発掘調査報告書
- 98 令和 3 年 3月 裏の尾根遺跡（第3次）
令和2年度県営農村地域防災減災事業番飼場地区に先立つ裏の尾根遺跡第3次

- 緊急発掘調査報告書
- 99 令和3年3月 家裏遺跡（試掘調査）・前尾根西遺跡（試掘調査）・二枚田遺跡（第10次）
令和2年度事務所兼倉庫建設に先立つ家裏遺跡、個人住宅建設に先立つ前尾根西遺跡緊急試掘調査、合併浄化槽設置に先立つ二枚田遺跡第10次緊急発掘調査報告書
- 100 令和3年3月 赤羽遺跡（試掘調査・第2次）
事務所造成に先立つ赤羽遺跡緊急試掘調査・第2次緊急発掘調査報告書
- 101 令和3年3月 久保地尾根遺跡（範囲確認調査・第17次発掘調査）
宅地造成に先立つ久保地尾根遺跡範囲確認調査、第17次緊急発掘調査報告書
- 102 令和3年3月 大横道上遺跡（第1・2次）・裏尾根遺跡（第1・2次）・家下遺跡（第1次）
昭和42年度水田造成に先立つ大横道上遺跡緊急発掘調査、昭和51年度耕作中発見に先立つ大横道上遺跡緊急発掘調査、平成8・10年度村道改良に先立つ裏尾根遺跡緊急発掘調査、昭和59年度家下遺跡緊急発掘調査報告書
- 103 令和4年3月 居沢尾根遺跡（試掘・第9次）久保地尾根遺跡（第18・19次）大横道上・ワナバ遺跡（試掘・第8次）
令和3年度畑地拡張に先立つ居沢尾根遺跡緊急試掘調査・第9次緊急発掘調査、個人住宅に先立つ久保地尾根遺跡第18・19次緊急発掘調査、宅地造成に先立つ大横道上・ワナバ遺跡緊急試掘調査・第8次緊急発掘調査報告書
- 104 令和5年3月 臥竜遺跡（第1～5・7次）
昭和33年度学術発掘調査、昭和45年・平成8年度村道改良事業に伴う緊急発掘調査、平成3年度4等三角点設置に先立つ緊急発掘調査報告書
- 105 令和5年3月 久保地尾根遺跡（第20・21次）広原日向遺跡（試掘）
令和4年度個人住宅建設に先立つ久保地尾根遺跡第20・21次緊急発掘調査、畑地利用に先立つ広原日向遺跡緊急試掘調査報告書

その他

- 1 昭和57年 7月 原村埋蔵文化財収蔵庫落成記念
阿久・大石・居沢尾根遺跡等出土土器展
- 2 昭和59年 3月 史跡 阿久遺跡保存整備基本計画書
- 3 昭和54年12月 阿久 No1
- 4 昭和58年 3月 阿久 No2
- 5 平成20年 3月 国史跡阿久 私たちが未来に伝えるものは何か
- 6 平成20年 3月 原村郷土館 癒しの空間がここにある
- 7 平成25年 3月 原村文化財散策マップ
- 8 平成27年 3月 原村の文化財ガイドブック第1集
セロリンと行く原村良所 ハヶ岳山麓に花咲いた縄文文化
- 9 平成28年 3月 原村の文化財ガイドブック第2集
セロリンと行く原村良所 ハヶ岳山麓に住んだ縄文の人々
- 10 平成29年 3月 原村の文化財ガイドブック第3集
セロリンと行く原村良所 自然と共に生きた縄文人
- 11 平成30年 3月 原村の文化財ガイドブック第4集
セロリンと行く原村良所 あなたの知らない縄文土器の世界
- 12 平成30年 3月 原村の文化財ガイドブック第5集
セロリンと行く原村良所 原村の土蔵を彩る鍔絵
- 13 平成31年 3月 原村の文化財ガイドブック第6集
セロリンと行く原村良所 原村の文化財散策ガイドブック
- 14 平成31年 3月 原村の文化財ガイドブック第7集
セロリンと行く原村良所 国史跡 阿久遺跡 No4

- 15 平成31年 3月 原村の文化財ガイドブック第8集
セロリンと行く原村良所 星降る中部高地の縄文世界を彩る土の芸術
- 16 令和 2年 3月 原村の文化財ガイドブック第9集
フーちゃん和行く原村良所 縄文人の思いがまつた土の造形品
- 17 令和 3年 3月 原村の文化財ガイドブック第10集
フーちゃん和行く原村良所 縄文の灯 釣手土器の世界
- 18 令和 4年 3月 原村の文化財ガイドブック第11集
フーちゃん和行く原村良所 はらむらHISTORY
- 19 令和 5年 3月 原村の文化財ガイドブック第12集
フーちゃん和行く原村良所 星降る村の足跡

7 原村歴史民俗資料館（八ヶ岳美術館）

(1) 運営方針

原村出身の彫刻家清水多嘉示の生涯にわたる作品を中心に、同村出身の書家津金奎仙の作品、および村内遺跡から出土した縄文時代の考古学資料を展示することにより、村民はもとより原村を訪れる人々に社会教育の場を提供します。また地域の文化施設として、年間を通して各種の企画展を開催し、常設展と併せて来館者に様々な美術作品に親しむ機会を提供し、芸術および考古学の情報発信をおこないます。さらに建築作品としても重要な村野藤吾設計の美術館建物の維持管理に努め、その価値を広く紹介し、美術館周辺に広く自生する多くの植物を保護し、訪れる人々が豊かな自然環境の中で芸術作品に親しめるよう努力します。

(2) 令和5年度(2023)八ヶ岳美術館展覧会年間予定表

月	コレクション展			日数	企画展示室 A	企画展示室 B
4	清水多嘉示 彫刻・絵画	津金奎仙書	考古資料	72 日間	岩波其残と画友 4/1(土)～6/11(日)	
5						
6						
7				79 日間	酒井慶二郎 花は無言で語ります 6/17(土)～9/3(日)	
8						
9						
10				116 日間	縄文前期の巨大祭祀場 阿久 9/9(土)～1/8(月)	
11						
12						
1				72 日間	常設展のみ 1/13(土)～3/24(日)	
2						
3						

開館日: 339日

休館日: 展示替え6/12(月)～6/16(金)、9/4(月)～9/8(金)、1/9(火)～1/12(金)、3/25(月)～3/31(月)

年末年始(12/29～1/3)

(3) 令和4年度入館者数及び売店販売実績

【企画展】

- ・春の「考古学者両角守一と清水多嘉示をとりまく諏訪の人々」、夏の「寺坂公雄個展―山麓、風と光の交響―」、秋の「第9回全国公募展あなたが選ぶ信州の裂織展」、冬の「日達れんげきりえ展」の四企画展を展開しました。
- ・常設展の清水多嘉示・縄文研究に大きく貢献した地元ゆかりの研究者、日展元理事長で隣県北杜市大泉にアトリエを持つメジャーな画家、隔年開催の全国公募展、全国に広くファンを持つ原村在住の切り絵作家と、それぞれの分野での知名度の高さもあって注目度が高く、コロナ前の水準を超える入館者実績となりました。

令和4年度の企画展

企画展	開催日
「考古学者両角守一と清水多嘉示をとりまく諏訪の人々」	4月1日(金)～6月26日(日)
「寺坂公雄個展 ～山麓、風と光の交響～」	7月2日(土)～9月11日(日)
「全国公募展 第9回あなたが選ぶ信州の裂織展」	9月17日(土)～12月4日(日)
「日達れんげきりえ展 ～八ヶ岳山麓の森から～」	12月10日(土)～3月21日(火・祝)
エントランスギャラリー「片田好美 原画展」	9月23日(金・祝)～3月21日(火・祝)

【入館者数】

- ・前年度に続き新型コロナ禍の1年でしたが休館することなく、原村の支援策も効果を上げて、有料入館者は7,335人で昨対132%（1,760人増）、コロナ前10年間の平均値と比べても757人多く、コロナ前をしのぐ復調となりました。
- ・有料入館者のうち村招待券は、大人1,189人、子ども75人の計1,264人。有料入館者の17.2%を占めています。
- ・総入館者は8,505人で昨対127%（1,788人増）と8,000人の大台を超え、コロナ前10年間平均を233人増えました。

【売店収入】

- ・入館者増につれて作家グッズも好評で、売店売上は1,629,996円と昨対127%（344,480円増）でした。

(4) 総収入

- ・総入館料は3,572,680円で昨対132%（861,070円増）
売店売上、協賛金等を含めた年間総収入は5,774,177円で昨対132%（1,401,173円増）と堅調でした。

(5) 令和4年度実施事業

- ・条例と運営方針に基づき、常設展示のほか4企画と42回の館内外のイベントを実施しました

令和4年度 八ヶ岳美術館企画展・イベント参加者数

展覧会名	会 期	関連イベント	開催日	参加数	有料 入館者数	入館者数
考古学者両角守一と 清水多嘉示をとりまく 諏訪の人々	4月1日～ 6月26日	対談「近代彫刻の系譜：ロダン-プール デル-清水多嘉示」黒川弘毅（武蔵野美術 大学彫刻学科教授）	4月29日	14	964	1,277
		ブロンズクリーニング隊番外編「室内彫刻 のメンテナンス講座」黒川弘毅（武蔵野美 術大学）／聞き手：小泉悦夫（当館館長）	4月30日	8		
		ギャラリートーク	4月9日 5月15日	2		
		ワークショップ 考古学者のスケッチ鑑賞と土器スケッチ会	4月17日 5月22日	7		
		ワークショップ 粘土でつくるあらゆる縄文モビール	6月5日	1		
寺坂公雄個展 -山麓、風と光の交響-	7月2日～ 9月11日	オープニング記念ギャラリートーク	7月2日	26	2,976	3,283
八ヶ岳美術館全国公募展 第9回あなたが選ぶ 信州の裂織展	9月17日～ 12月4日	機織り体験	9月23日 10月8日 11月6日	9	2,248	2,659
		布草履づくり	10月22日 11月3日	4		
		クリスマスジャズ生演奏	12月4日	0 (中止)		
日達れんげ 切り絵展 ～八ヶ岳山麓の森から～	12月10日～ 3月21日	ワークショップ① うさぎのカードをつくろう	12月17日	6	1,147	1,286
		ワークショップ② きりえプリントでアイテムづくり	2月23日 3月5日	11		
		ワークショップ③ お花のカードをつくろう	3月18日	6		
その他イベント		はらむら塾講演「諏訪の考古学者の系譜 ～両角守一を中心に」三上徹也（大昔調 査会副理事長）	6月16日	20		

展覧会名	会 期	関連イベント	開催日	参加数	有料 入館者数	入館者数
その他イベント		はらむら塾講演「ハケ岳を描く」ギャラリートーク 寺坂公雄(日展元理事長)	8月3日	61		
		はらむら塾講演「繊維と布の物語から今と昔、 そして未来」高寺政行(信州大学教授)	10月6日	40		
		ハケ岳でできる体験ガイド「森の工作室」	7月17日	1		
		ブロンズクリーニング清水生誕記念	7月30日	19		
		夏休みワークショップ祭り ①館長さんのおもしろ講話 ②ワイヤーアートのどうぶつづくり ③カラフル★アイスバー石鹸 ④手のひら土器づくり	8月9日 8月7日・14日 8月11日・17日 8月8日・20日	15		
		ジュニア教室「森のこうさくしつ」	9月3日	6		
		阿久イベント「縄文の深呼吸」 ワークショップ	10月15日	30		
		エントランスギャラリー 片田好美 原画展	9月23日 ～3月21日	—		
		原小図工クラブ ワークショップ	5月27日:34名 6月2日:34名 6月30日:34名 9月22日:32名 10月20日:32名	166		
		村民文化祭 ワークショップ	11月13日	50		
クリスマスフェア ワークショップ「松ぼっくりのミニツリーづくり」 「粘土のオーナメント」	12月3日 12月11日	7				
			合計(名)	509	7,335	8,505

(6) 博学・地域連携

- ・武蔵野美術大学との共同研究を継続しながら、ハケ岳美術館—原中学校—原小学校の連携をさらに強化しました。

【博学連携ワークショップイベント】

- 5月27日 原中学校1年生キャリア教育 生徒67名プラス教員5名
館内見学、対話型鑑賞。
- 5～10月 図工クラブ
- 8月複数日 夏休みワークショップ初開催(計8日)
各職員がそれぞれ担当し、講話、スケッチ、ワイヤーアート、石鹸、粘土土器制作。
- 9月3日 ジュニア教室 6名(2名欠席)
前回は20名のため激減。コインが転がる森の貯金箱制作
その後美術館見学に来てくれた親子もありました。
- 10月15日 阿久イベント 花紙ステンドグラスワークショップ体験
大人18人、子供12人。昨年(16人)をはるかに上回り30人が体験。大人の参加のほうが多く驚きました。土器モチーフの、紙製ステンドグラス制作。
売店の売り上げも昨年より大幅に増え、阿久イベントの周知につながりました。

- 11月12日 原村文化祭 コロナで3年ぶりの開催。
 、13日 2日間で50人参加。立体プラバン100円サイズ34人、
 50円サイズ7人、無料のペットボトル工作9人。
 多くの親子や、大人も参加し楽しんだ。過去のイベントに参加のため、顔見知りになっ
 た子どももいました。
- 11月下旬 クリスマスフェアを開催。今回の林ひろ子氏の飾りつけも好評。ワークショップは複数
 ～12月 日、粘土のオーナメント作り（有料）と、松ぼっくりのミニツリー作り（無料）を開催。計
 16人の親子などが参加。

そのほか、クリーニング隊員の希望で、10月に屋外の山野草を案内してほしいと依頼があり、外を
 じっくり案内。2名参加で喜ばれました。ハケ岳美術館散策路の野草マップを作成中。

【原小学校図工クラブ地域講師派遣】

- ・2018年よりクラブ地域講師の依頼があり、以降講師を務めています。
 原小学校高学年（4～6年）の中で、図工クラブを希望した生徒にむけて開催。会場は原小学校図
 工室。年間6回で、（準備から片付けまで）各回1時間。
 美術に興味を持ってもらえるよう、簡単な美術工作を行い、美術館の周知にもつながるよう、清水多
 嘉示や企画展について紹介もしています。

令和4年度内容	
第1回	はがせるメモ帳づくり
第2回	レインボーペーパーで時計作り 前編
第3回	レインボーペーパーで時計作り 後編
第4回	丸シールでデザイン、木のキーホルダー
第5回	縄文人気分で模様付け、粘土の温度計

※コロナにより、1回開催数が減る

参加者数

- ・生徒32人 ・先生2人
- ・令和4年度は、図工クラブ担当教師である倉光先生（英語担当）より、「AETの先生が日本語が不
 得意のため、生徒と交流したく、図工クラブに参加したい」とのことで、担当以外の先生も参加された。

特記事項

- ・第5回は、土器風の粘土でオブジェを作りましたが、原村の土器についても紹介する機会となりました。
 教育委員会文化財係 松森氏をゲストに招き、フーちゃんのレプリカや本物の土器を見ながらお話
 を聞いたり、レプリカに触れるなど交流しました。

その他

- ・クラブは5月～10月の開催であったが、11月の原村文化祭や、12月の美術館クリスマスワークショップ
 に生徒が保護者と参加したり、企画展を見に来るなど、交流がつながっています。6年生は、次の中学
 1年の春に、ハケ岳美術館見学があるため、そこでの再会を楽しみにしています。

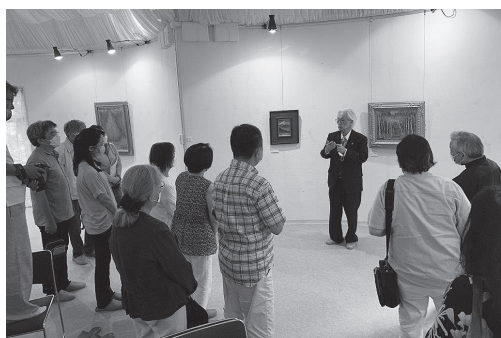
(7) 新型コロナ対策

- ・感染症対策を継続して徹底し、「一人のコロナ患者もクラスターも出さない」をモットーに独自の「非
 接触マニュアル」を継続実施しました。
- ・ハケ岳美術館は首都圏からの来館者や別荘滞在者が多い地域ですが、幸いにして一人の陽性者や
 クラスターも出さず開館業務を行うことが出来ました。

- ・令和5年1月には国内感染者が累計3千万人を超えとなり社会全体の免疫を獲得、インフルエンザ並みの「5類」に引き下げる方向となり、令和2年1月の国内初感染以来3年ぶり緩和されました。
しかし、新型コロナがなくなったわけではないので、八ヶ岳美術館はアルコール消毒・検温器は従来そのまま設置を継続(来館者の使用は自由意思)、美術館スタッフはマスク着用、換気励行を続けています。

(8) 施設整備・営繕管理

- ・老朽化した建物の維持を図るための調査を経て、令和6年度に実施設計、7年度に屋根と外壁等の工事の予定です。工事期間中は建築ツアーなどのイベントを考えています。



寺坂公雄元日展理事長の
ギャラリートーク



全国公募第9回裂織展



原村在住の
日達れんげきりえ展



原小図工クラブの「時計づくり」



原小図工クラブで
土器のお話し

8 原村図書館

(1) 原村図書館沿革

平成 5年 9月 1日	図書館検討委員会発足	平成19年 4月	原小学校図書館とのネットワーク化
平成 6年 1月25日	図書館建設についての答申書受理	6月 9日～10日	第11回図書館まつり
平成 7年 6月 1日	建設工事着手	平成20年 6月21日～22日	第12回図書館まつり
平成 8年 3月21日	図書館本体完成引き取り	平成21年 2月	1階西側に書庫整備
6月20日	公園工事完了引き取り	6月13日～14日	第13回図書館まつり
8月 2日	オープニングセレモニー（竣工式）	8月	第1次原村子どもの読書活動
8月 3日	一般利用開始		推進計画策定
平成 9年 6月19日～20日	第1回図書館まつり	平成22年 6月19日～20日	第14回図書館まつり
8月28日	貸出し10万冊達成	平成23年 6月17日	貸出し150万冊達成
平成10年 6月20日～21日	第2回図書館まつり	6月18日～19日	第15回図書館まつり
11月 4日	貸出し20万冊達成	平成24年 6月16日～17日	第16回図書館まつり
平成11年 6月19日～20日	第3回図書館まつり	平成25年 6月22日～23日	第17回図書館まつり
10月15日	貸出し30万冊達成	平成26年 4月	第2次原村子どもの読書活動
平成12年 4月	図書館システム更新 (LMO Ver5.0)		推進計画策定
6月17日～18日	第4回図書館まつり	平成26年 6月21日～22日	第18回図書館まつり
11月15日	貸出し40万冊達成	平成27年 6月23日	貸出し200万冊達成
平成13年 6月 2日～3日	第5回図書館まつり	9月17日	図書閲覧室LED照明工事完了
11月22日	貸出し50万冊達成	11月14日～15日	第19回図書館まつり
平成14年 6月 1日～2日	第6回図書館まつり	平成28年11月26日～27日	第20回図書館まつり
12月21日	貸出し60万冊達成	平成29年 4月	図書館システム更改
平成15年 6月	原中学校図書館とのネットワーク化	9月20日	事務室等LED照明工事完了
6月 7日～8日	第7回図書館まつり	10月31日	図書館外壁改修工事完了
平成16年 2月 7日	貸出し70万冊達成	11月25日～26日	第21回図書館まつり
6月 5日～6日	第8回図書館まつり	平成30年 6月23日～24日	第22回図書館まつり
平成17年 2月20日	貸出し80万冊達成	令和 元年 6月29日～30日	第23回図書館まつり
4月	図書館システム更新（LMO 2005）		記念講演 伊藤理佐さん
6月 5日～6日	第9回図書館まつり	令和 2年 4月	第3次原村子どもの読書活動
平成18年 1月31日	貸出し90万冊達成		推進計画策定
6月 3日～4日	第10回図書館まつり	12月	図書除菌機導入
	10周年記念講演会	令和 3年 6月19日～20日	第24回図書館まつり
	「ハチの子リサちゃんによせて」	令和 4年 6月18日～19日	第25回図書館まつり
	まんが家 伊藤理佐	8月 5日	「デジとしよ信州」サービス開始
12月 1日	貸出し100万冊達成	令和 5年 6月17日～18日	第26回図書館まつり

(2) 施設の概要

- (1) 所在地 諏訪郡原村12079番地1 TEL (0266) 70-1500
FAX 79-7000
- (2) 施設
- ① 敷地面積 4457㎡（公園含む）
 - ② 延床面積 925.41㎡
 - 1階 事務室、一般開架、児童開架、くつろぎ、閉架書庫
 - 2階 会議室、小会議室、閉架書庫
 - ③ 構造 鉄筋コンクリート造 2階建、野芝・カラーアスファルト
 - ④ コンピュータシステム導入 平成7年4月より6市町村オンライン化
 - ⑤ 大型プロジェクター導入 ビデオ・LD・CD・カセット

(3) 利用案内

- (1) 開館時間 午前10時～午後6時15分
- (2) 休館日 月曜日・国民の休日に関する法律に規定する休日、ただしこの日が月曜日にあたるときは、その翌日・年末年始・蔵書整理期間（おおむね4日間）・館内整理日（毎月最終金曜日）
- (3) 資料貸出
 - 図書 20冊 貸出期間2週間
 - CD・DVD 3点以内 貸出期間1週間
- (4) 資料検索
- (5) 資料の予約、リクエストの受付
- (6) レファレンスサービス（必要な資料の提供、調べ方案内）
- (7) 複写サービス
- (8) 国立国会図書館 デジタルコレクション閲覧・複写 歴史的音源試聴
- (9) 信濃毎日新聞 データベース閲覧

(4) 運営の基本方針

- ・生涯学習の拠点として、住民に親しまれる図書館
- ・住民と共に育つ図書館
- ・読書を介して、子どもたちの生きる力を育む図書館

(5) 事業計画の概要

- ・郷土資料及び幅広い資料の収集と整備
- ・ボランティアグループ、読書グループとの協同
- ・奉仕活動の充実、貸出、リクエスト、レファレンス等
- ・図書館利用のPR活動
- ・学校図書館との連携の強化
- ・おたのしみ会、おはなし会、図書館講座等の読書推進活動

事業	内 容	実 施 日
おはなし会	ボランティアグループとの協働 「おはなし やまんば」 「パネルシアター おもちゃ箱」 「紙しばい みちくさ」 大人のおはなし会(各団体) 「カントリーマアム」 「おはなし やまんば」 「パネルシアター おもちゃ箱」	5月21日(土)
		7月20日(水)
		9月24日(土)
		10月16日(土)
		11月26日(土)
		2月18日(水)
		3月1日(土)
		年7回実施
おたのしみ会	小・中学生読書ボランティア「のこのこ」と図書館司書によるおはなし会	4月20日(水)
		6月1日(水)
		7月6日(水)
		9月7日(水)
		11月2日(水)
		2月8日(水)
		3月8日(水)
図書館まつり	第25回 図書館まつり ・おはなし会、ペーパークラフト講座 ・人形劇、講演会 ・ブックコートかけ、古本・古雑誌の無料配布(両日開催)	6月18日(土) 映画上映会等
		6月19日(日) 人形劇等
保育所の園児への読み聞かせ	保育所の園児への読み聞かせと絵本の貸し出し	年11回
ファーストブック贈呈	ファーストブックプレゼント(第94・95回原村誕生会)	10月、2月
セカンドブック贈呈	3歳を迎えた子供たちにおはなし会に併せてセカンドブックをプレゼント	10月15日(水)
		3月30日(水)
クリスマス会	ボランティアグループによるおはなし会	12月18日(日)
図書館講座	【講演会】心をつなぐ読み聞かせ	11月6日(日)
	図書館を使い倒そう講座(2回)	11月19日(土)・27日(日)
	冬の図書館講座(パステルアート)	2月5日(日)
テーマ図書の展示	季節や行事に併せてテーマを組み図書を展示	4月「子ども読書の日」等 月に1~2回入れ替え
展示コーナー展示	~6月5日 こんぺいとうの作品展	~12月18日 中学校美術展
	~8月14日 原村役場総務課企画展	~2月12日 パステルアート展
	~10月2日 フラワーアレンジメントの展示	~3月26日 ほろ機織り
	~11月13日 図書館特別展示「教科書の歴史」	

(6) 令和4年度図書館利用状況 貸出資料数(団体相互)には「諏訪広域相互」を含まない

	H8～ R4.3.31	4月	5月	6月	7月	8月	9月
開館日数		24	22	25	25	24	23
来館者数		3,526	3,274	4,244	3,902	3,928	3,562
登録者		20	21	22	19	31	42
利用人数		1,784	1,766	1,829	1,911	1,970	1,764
利用 相互団体		24	41	53	38	29	42
貸出資料数 (個人貸出)		8,034	8,052	7,827	8,498	8,298	7,354
貸出資料数 (団体相互)		161	198	318	220	177	213
貸出資料数		8,195	8,250	8,145	8,718	8,475	7,567
内 AV聴覚		151	134	164	157	129	77
内 AV視貸		496	453	426	518	560	432
来館者 人数累計	2,352,219	2,355,745	2,359,019	2,363,263	2,367,165	2,371,093	2,374,655
貸出資料数 累計	2,664,974	2,673,169	2,681,419	2,689,564	2,698,282	2,706,757	2,714,324

	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4年度合計
開館日数	20	23	23	21	21	18	269
来館者数	3,382	4,199	3,577	3,501	4,183	3,599	44,877
登録者	19	25	8	47	23	22	299
利用人数	1,675	1,844	1,672	1,861	1,881	1,571	21,528
利用 相互団体	21	39	32	45	26	15	405
貸出資料数 (個人貸出)	7,342	7,848	7,379	8,090	7,981	7,328	94,031
貸出資料数 (団体相互)	134	205	160	247	175	51	2,259
貸出資料数	7,476	8,053	7,539	8,337	8,156	7,379	96,290
内 AV聴覚	112	92	132	107	139	112	1,506
内 AV視貸	394	415	381	416	461	365	5,317
来館者 人数累計	2,378,037	2,378,037	2,385,813	2,389,314	2,393,497	2,397,096	
貸出資料数 累計	2,721,800	2,729,853	2,737,392	2,745,729	2,753,885	2,761,264	

(7) 蔵書集計表 (令和4年3月31日現在)

	総記	哲学	歴史	社会科学	自然科学	技術工学	産業	芸術美術	言語	文学	その他	計
一般	2030	1494	3112	7464	3839	4494	2245	4515	1038	22963	2,623	55,817
児童	739	341	1119	1340	1869	896	671	1194	423	8841	14,436	31,869
郷土資料	304	156	1849	1511	283	286	229	597	28	607	3	5,853
計	3,073	1,991	6,080	10,315	5,991	5,676	3,145	6,306	1,489	32,411	17,062	93,539

(8) 資料集計

	R4.3.31	R5.3.31
図書	78,224	78,822
絵本	13,088	13,498
逐次刊行物	3,997	3,021
A V 聴覚	2,235	1,970
A V 視覚	1,116	1,128
紙芝居	728	734
その他	8	8
総合計	99,396	99,181

(9) 登録者数 (令和5年3月31日現在)

地区	登録数	地区	登録数	地区	登録数
大久保	100	南原	177	富士見	1,247
柳沢	211	判之木	95	茅野	4,539
ハッ手	314	上里	248	諏訪	1,267
払沢	1,046	農場	122	下諏訪	258
柏木	352	やつがね	307	岡谷	391
菖蒲沢	169	ペンション	156	郡外	98
室内	376	原山	1,194	県外	240
中新田	779			その他	35
		村内計	5,646	村外計	8,075

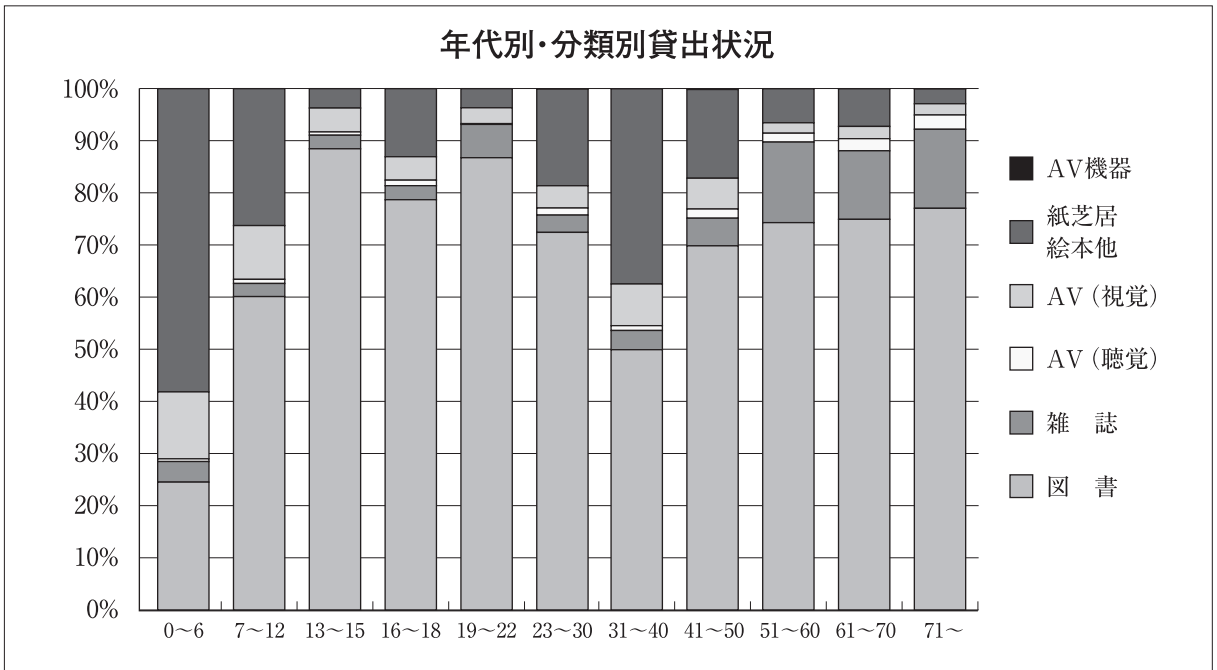
全登録者のうち
村内登録者率

※団体登録は含まない

R 2年度 ・登録率45.06% (6,910人÷15,335人)
R 3年度 ・登録率45.06% (6,910人÷15,335人)
R 4年度 ・登録率41.14% (5,646人÷13,721人)
村人口内 ・登録率70.22% (5,646人÷ 8,040人)

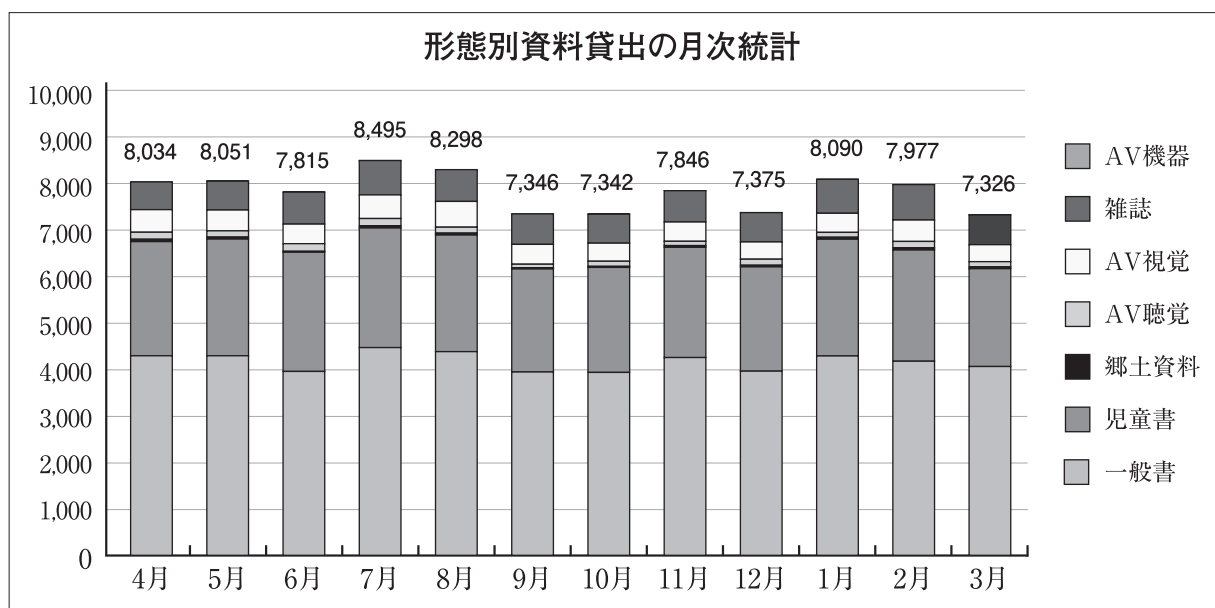
(10) 年代別・分類別貸出状況

	0～6	7～12	13～15	16～18	19～22	23～30	31～40	41～50	51～60	61～70	71～	計
図書	2,280	7,074	2,546	964	1,087	1,441	4,645	10,661	8,984	10,464	11,548	61,694
雑誌	367	296	75	33	80	66	343	809	1,869	1,837	2,272	8,047
A V (聴覚)	48	93	18	13	2	27	86	269	206	324	411	1,497
A V (視覚)	1,194	1,214	132	55	38	85	744	902	241	328	323	5,256
紙芝居 絵本 その他	5,409	3,091	107	160	46	369	3,484	2,597	790	1,009	426	17,488
A V 機器	0	0	0	0	0	1	1	2	2	3	4	13
計	9,298	11,768	2,878	1,225	1,253	1,989	9,303	15,240	12,092	13,965	14,984	93,995
合計	93,955 (個人) + 2,231 (団体) + 28 (相互) + 15,094 (諏訪地域相互) = 111,348											



(11) 形態別資料貸出の月次統計 (団体、諏訪広域・県内相互の貸出は含まない)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
一般書	4,293	4,293	3,956	4,469	4,382	3,944	3,935	4,255	3,962	4,289	4,176	4,062	50,016
児童書	2,456	2,511	2,565	2,574	2,509	2,217	2,259	2,372	2,244	2,512	2,393	2,104	28,716
郷土資料	51	43	20	46	41	27	23	37	35	42	45	40	450
AV聴覚	151	134	164	157	128	75	110	92	130	105	139	112	1,497
AV視覚	486	448	421	508	554	427	389	415	371	411	461	365	5,256
雑誌	597	621	688	739	684	656	624	674	631	730	762	641	8,047
AV機器	0	1	1	2	0	0	2	1	2	1	1	2	13
計	8,034	8,051	7,815	8,495	8,298	7,346	7,342	7,846	7,375	8,090	7,977	7,326	93,995



(12) 貸出資料数の推移

	平成30年	令和1年	令和2年	令和3年	令和4年
個人貸出	112,716	110,170	86,512	100,526	93,995
相互・団体	2,911	2,969	2,324	2,439	2,259
館内貸出合計	115,627	113,139	88,836	102,965	96,254
諏訪広域相互	9,282	10,455	10,363	14,458	15,094
貸出合計	124,909	123,594	99,199	117,423	111,348

(13) 資料の受入数及び除籍数等

	平成30年度	令和1年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
図 書	2,801	2,252	2,371	2,679	2,616
パンフレット	0	0	0	0	0
絵 本	477	450	461	490	436
紙 芝 居	19	18	7	32	5
C D	20	48	13	4	22
ビ デ オ	0	0	0	0	0
L D	0	0	0	0	0
D V D	31	23	22	23	23
8 ミ リ	0	0	0	0	0
そ の 他 資 料	0	0	0	0	0
雑 誌	1,383	1,387	1,252	1,121	1,086
受 入 合 計	4,731	4,178	4,126	4,349	4,188
蔵 書 合 計	96,389	96,631	97,872	99,397	99,181
不 明 資 料	58	52	16	25	54
廃 棄 ・ 除 籍	7,497	3,747	3,077	1,513	2,625

(14) 受入統計（取得別・分類別）

資料区分	一般書	児童書	郷土資料	障害者資料	AV (CD)	AV (DVD)	AV 機器	AV 他	雑誌	その他	総計
購入（定期）	1472	670	1	0	0	1	0	0	947	0	3,091
購入（見計い）	3	49	0	0	0	0	0	0	0	0	52
購入（リクエスト）	20	0	0	0	0	0	0	0	0	0	20
購入（その他）	97	140	6	0	9	18	0	0	0	0	270
購入（直送）	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3
購入（交付金等）	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
寄 贈	326	39	133	0	12	4	0	0	138	0	652
弁 償 受 入	11	7	0	0	1	0	0	0	1	0	20
発 見 受 入	3	0	0	0	0	1	0	0	0	0	4
保 管 転 換	0	72	1	0	0	0	0	0	0	0	73
寄 託	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
借 用	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
そ の 他	2	0	1	0	0	0	0	0	0	0	3
冊 数 合 計	1,938	977	142	0	22	24	0	0	1,086	0	4,189

9 社会教育施設の概要

名 称	所在地・構造・建築面積等	建設（開館） 年度・建設費・休館日・入館料									
原村埋蔵文化財 収蔵庫	原村9296-1 敷地面積 3,123㎡ 構造 鉄筋コンクリート造平屋建 建築面積 376.2151㎡	昭和57年3月竣工									
原村郷土館 民俗資料展示室	原村17217-1566 敷地面積 2,585㎡ 構造 木造平屋建 建築面積 135.48㎡	昭和59年3月竣工									
民 家	構造 木造平屋建 建築面積 134.865㎡										
まてのくら	構造 木造2階建 建築面積 28.42㎡										
原村歴史民俗資料館 八ヶ岳美術館 電話 0266-79-2701	原村17217-1611 敷地面積 56,912㎡ 構造 鉄筋コンクリート造平屋建 屋根PC工法によるドーム連続形外壁 建築面積 1,155.03㎡	昭和54年11月25日竣工 建設費 306,210千円 開館時間 午前9時～午後5時まで （入館は午後4時30分まで） 休館日 年末年始（12月29日～1月3日） <table border="1"> <tr> <th>区 分</th><th>一般</th><th>団体(20名以上)</th></tr> <tr> <td>大人(高校生以上)</td><td>510円</td><td>460円</td></tr> <tr> <td>小中学生</td><td>250円</td><td>200円</td></tr> </table>	区 分	一般	団体(20名以上)	大人(高校生以上)	510円	460円	小中学生	250円	200円
区 分	一般	団体(20名以上)									
大人(高校生以上)	510円	460円									
小中学生	250円	200円									
原村文化財整理室 電話 0266-79-7930	原村8915-1他 構造 鉄筋コンクリート造平屋建 建築面積 300.43㎡	令和元年9月25日改修 改修工事費 30,264千円									
原村中央公民館 電話 0266-79-4815	原村12080 構造 鉄筋コンクリート造2階建 建築面積 1,498㎡	昭和51年10月30日竣工 建設費 197,061千円									
原村中新田地区館 電話 0266-79-4834	原村13510-1 構造 鉄筋コンクリート造2階建 建築面積 443㎡	昭和56年11月15日竣工 建設費 53,200千円 平成20年増築									
原村社会体育館 電話 0266-79-4922	原村12087 構造 鉄筋コンクリート造 +鉄骨造2階建 建築面積 1,668.3811㎡	昭和60年3月竣工 建設費 513,651千円 休館日 火曜日、国民の祭日の翌日									
原村図書館 電話 0266-70-1500	原村12079-1 構造 鉄筋コンクリート造2階建 建築面積 925.41㎡	平成8年6月竣工 建設費 359,450千円 休館日 月曜日									

原村の教育

令和5年度

編集
及び発行

原村教育委員会

長野県諏訪郡原村12080番地

☎ 0266-79-7920

印刷

ブイ・アンド・シー

諏訪市沖田町1-62

☎ 0266-58-7301

令和5年度

原村の教育

原村教育委員会